

地方創生に向けた取り組みに対する支援について

中国部会提出
説明担当 岩国市

地方創生は、地方が有するそれぞれの魅力や多様性を発揮しながら、将来にわたり活力ある社会を維持するという重要な取り組みである。これを受け、各自治体は、まち・ひと・しごとの創生が地域に浸透するよう、総合戦略を策定し、雇用の創出を初め、若い世代の結婚から妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援、また、「連携中枢都市圏」による活力ある経済・生活圏の形成、中山間地域等における「小さな拠点」の形成による持続可能な地域づくりなど、長期的に取り組んでいく必要がある。

特に、本県の約7割を占める中山間地域においては、人口減少や高齢化が著しく、主要産業である第一次産業の振興や日常生活機能の維持など非常に厳しい状況にあり、大変重要な課題である。その中で、中山間地域が有する水源の涵養や洪水防止等の多面的機能の維持、保全に鑑みる必要がある。

よって、国におかれては、地方が地方創生に積極的に取り組めるよう、例えば、人口減少対策のための自由度が高く、幅広く使える新しい交付金制度の創設や、広域的な都市連携を推進するための、道路網等のネットワーク強化等、地方が抱える地域課題を克服する適切な政策に取り組まれるとともに、山口県全体が、定住実現、雇用創出により将来にわたって発展し得るような地方創生に資する支援を要望する。